

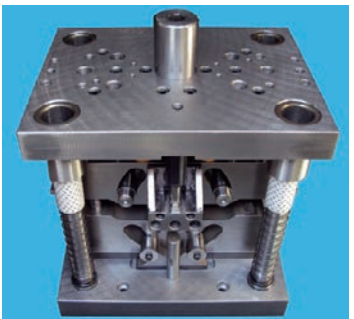
金型の設計・製作も手がけてコストダウン モノづくり大田のネットワークで 金属プレス加工一筋

磐梯工業

磐梯工業(大田区大森西、渡辺直樹社長、電話03・3761・1818、FAX03・3761・1118)は、昭和34年に個人事業にて創業して以来、金属プレス加工技術を磨いてきた。

昭和42年に現「(有)磐梯工業」として法人成り、小ロット品を中心に、ガス機器部品の金属プレス加工のほか、現在では、建築・船舶・遊戯関連・減圧弁関連・油圧用継手などさまざまな分野の金属や樹脂部品のプレス加工を行っている。

また、平成に入った頃から金属プレス金型の設計・製作も取扱いはじめ、品質の向上とトータルコスト低減に努めている。

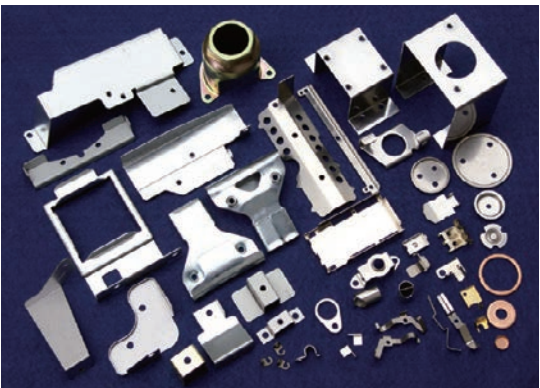


油圧用継手厚肉パイプ材曲げ金型

板材の加工にとどまらず、「パイプ材の穴あけ、棒材の切断・曲げ加工や、治工具類の設計製作、さらにプレス金型の開発も手がけ、油圧用継手の厚肉パイプ材曲げ加工については製法特許を取得しています」と、渡辺社長は同社の取組みを語る。

お客様からのさまざまなご要望にお応えするため、試作から部品質産化のお手伝い、生産工法のプレス加工化によるコスト低減のご相談など、モノづくりの街「大田区の町工場ならではのネットワークを活かし、プレス加工以外のお問合せにも小回りのきく柔軟な対応を心がけて好評を博している。

見積りの試算、納期のご相談など、詳しくはホームページよりお気軽にお問合せください。(http://bandai-kg.com/)



同社の技術力が窺える製品の数々